



岩田とも子

県議会レポート



発行所／〒861-2103 熊本市東区若葉5丁目8-14
連絡先／立憲民主連合 TEL:096-333-2644
FAX:096-387-5223
E-mail : tomokorin.berurin@icloud.com
HP : <http://www.webrun2.jp/tomo-tomo55/>

NO.
36

熊本市出初式

ご挨拶

能登半島地震では多くの尊い命が失われました。謹んで哀悼の意を表しますとともに被災されたすべての方々に心からお見舞いを申し上げます。

熊本地震を経験した私たちは、自分のことを思い出しました。4月であれから8年を迎えます。身体の不自由な方々や妊産婦、乳児の視点での避難所運営はできているだろうか、寒い中、下着や上着は大丈夫だろうか、思いを馳せられたと思います。しかし、なかなか防災に関しては、進んでいないことが明らかになりました。あれから3ヶ月、支援は続いています。熊本県からも3月7日時点で200人を超える県職員派遣がされています。

2月定例議会が閉会しました。今回は知事選挙のため、少し早い閉会となりました。レポートが届く頃には

【熊本県議会のホームページ】
県議会インターネット中継・録画
はこちらよりご覧ください



新しい知事がきまっていると思います。どなたが知事になっても、是々非々で熊本県を良き方向にと行動して行きます。

コロナウイルス感染症が5類となって、3月1日には4年ぶりに熊本聾学校高等部の卒業式に議長代理で出席しました。5人の卒業生一人ひとりがこれまでの思い出やこれからのことを話し、後輩たち、先生方、家族に対して、卒業の喜びとこれまでの感謝の思いを答辞としました。校長式辞でも、校長は一人ひとりに手話で話しかけられていました。とても暖かく心のこもった卒業式でした。3月8日は母校の東野中学校の卒業式、21日は若葉小学校の卒業式にも出席しました。おめでとうございます。子どもたちの未来が明るく希望に溢れるような政治に進進いたします。

2月定例会報告

蒲島知事最後の議会となりました。議長、副議長の辞任に伴う選挙もあり、山口議長(上天草)高木副議長(合志市)となりました。委員会の編成も変わり、岩田とも子は教育警察常任委員、地域活力創生特別委員となりました。頑張ります。予算関係は次の通り決まりました。

2月補正予算 297億円

主なものは

- 児童福祉施設等における性被害防止対策(900万円)
- 医療介護障害福祉分野における処遇改善(11億1500万円)

- 熊本県公立学校情報機器整備基金の積立(30億2100万円)
- 国土強靱化 港湾整備 災害復旧(150億7400万円)
- 物価高騰を踏まえた生活者や事業者への支援(4億1000万円)
- 五木村振興(10億200万円)など

令和6年(2024)度当初予算 7707億円

今回は知事改選のため「骨格予算」です。人件費などの義務的経費や継続事業と年度当初から着手する必要のある事業についても計上されています。

主なものは

- 令和2年7月豪雨災害復旧復興(166億円)
- 感染症対策(328億円)
- 空港アクセス鉄道環境アセスメント経費(1億4700万円)
- 熊本高森線4車線化(38億800万円)
- 県行政デジタル化(21億6900万円)
- 動物愛護推進(2億4200万円)
- 子育て世帯児童手当拡充、周産期医療体制強化、児童相談所の体制強化(51億2100万円)

- 家畜伝染病蔓延防止対策の強化(11億6100万円)など

新知事が決まれば4月に臨時議会が開かれます。政策実現のための予算審議も6月には開かれます。

そのほか、熊本県議会会議規則の106条中「外とう、襟巻、つえ」を「コート、マフラー」に改めることになりました。(杖は合理的配慮ですから当たり前のことです)



岩田とも子の 政治活動



1月6日、若い方々の呼びかけで、パレスチナガザのジェノサイドへの抗議活動をしました。何の罪もない子どもたちが亡くなっていくのに耐えられないと県外からもこれられていました。



1月13日 毎年恒例のアジアアフリカ支援米の出発式が古町小学校でありました。300kgのお米をマリ共和国に送りました。



能登半島地震災害救援募金活動を下通で行いました。



1月27日 くまもと女性議員の会の政治塾を開きました。服部山鹿市議会議長からなぜ、「女性議員が必要か」のお話のあと、グループディスカッションを行いました。



2月3日 県政報告会をパレアでひらきました。12月の一般質問の内容と県政の動き、課題についてお話しました。



2月14日 JDF地域フォーラムin熊本にてあそどっぐさんと障害者権利条約について国連からの総括所見についてのフォーラムで、彼もシンポジウムで発表をされました。化学物質過敏症患者会や熊本市手をつなぐ育成会 県精神保健福祉士会連合会からもお話があり、インクルーシブ社会への道はまだまだのようです。



2月16日夕方は大甲橋の上で街頭行動 学校の働き方改革については4回目となりました。



今回の議会中も学生インターンと一緒に活動しました。防災センターや県庁、県議会を見学、傍聴して、熊本の県の課題を一緒に学びました。



2月24日 GMOフリーゾーン運動の全国集会が森都心ホールで行われました。来賓挨拶として、家庭科の教師で安全安心な食にこだわってきたことなどをお話しました。



3月10日ウイメンズマーチに参加 女性、lgbtq+、平和を訴えました。

Instagram



ERIMARITOMOKO

facebook

